

ソフィアシンポジウム

人間の 精神医学の ための闘い

— 発達障害の専門家は語る —

『人間の精神医学のための闘い』(晃洋書房) 出版記念企画



リール第2大学名誉教授

ピエール・ドゥリオン × 神尾 陽子

フランス語通訳付 参加申込等、詳細はチラシの裏面をご覧ください。

医療法人社団神尾陽子記念会
発達障害クリニック 院長
お茶の水大学客員教授



2022年9月11日(日) 13:30~17:00

上智大学 6号館101号室

●オンライン同時開催●

参加
無料

主催：上智大学法学部 共催：仁愛大学人間学部、別府大学文学部(50音順)
後援：日本多文化間精神医学会、日本精神障害者リハビリテーション学会、日本精神病理学会(50音順)

科研費
KAKENHI



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY



仁愛大学
Jin-ai University



別府大学・別府大学短期大学部
真理はわれらを自由にする

『人間の精神医学のための闘い』(晃洋書房、2022) 出版記念

イエズス会士のものとで中等教育を受け、キリスト教ヒューマニズムにも大いなる影響を受けたフランスの精神科医、リール第2大学名誉教授ピエール・ドゥリオン氏の『人間の精神医学のための闘い』出版を記念し、ドゥリオン氏を日本に招聘する。ドゥリオン氏による基調講演と、日本における発達障害の専門家(神尾陽子氏)との対話、さらには、日本語訳を担当した研究者らとのパネルディスカッションを通じて、日仏における発達障害者支援の課題を検討する。

プログラム

13時 開場

13時30分～14時30分

ピエール・ドゥリオン基調講演

14時30分～15時00分

神尾陽子講演

15時15分～16時30分

対談:日仏における発達障害者支援の現状と課題

ピエール・ドゥリオン先生、神尾陽子先生

(司会:三脇康生)

16時30分～17時00分

パネルディスカッション:日本語版出版を受けて

ピエール・ドゥリオン、三脇康生、池田真典、

永野仁美、野崎夏生

●お申込みはPeatixから

【出版記念企画HP】

<https://peatix.com/group/11679925>

■申込締切:2022年9月10日(土)正午12:00(前日の正午まで)

※定員になり次第、締め切ります。

※当日、会場に空きがある場合は先着順にて当日受付させていただきます。なお、空き状況等の問い合わせにはご対応できません。

講演者プロフィール



Pierre Delion ピエール・ドゥリオン(リール第二大学名誉教授)

専門領域:児童精神医学、精神分析

自閉症と児童精神病を専門とする児童精神科医。地域型の精神科医療であるフランスのセクター制度の改革にも尽力した。ジャン・ウリなどから影響を受け、精神療法や薬物療法に並んで、施設環境やコミュニティなどの制度を治療の道具として活用した統合困難な治療装置を使った精神療法を実践した。"L'enfant autiste, le bébé et la sémiotique" (PUF, 2000)、"La consultation avec l'enfant : Approche psychopathologique du bébé à l'adolescent" (Masson, 2010)など著書多数。

講演者・対談者プロフィール



神尾 陽子(医療法人社団神尾陽子記念会 発達障害クリニック 院長 お茶の水女子大学客員教授)

専門領域:児童青年精神医学、発達障害

1983年京都大学医学部卒業。ロンドン大学付属精神医学研究所児童青年精神医学課程修了。京大精神神経科助手、米国コネティカット大学フルブライト研究員、九州大学大学院人間環境学研究院助教授を経て、2006年～2018年3月まで国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所児童・思春期精神保健研究部部長。現在は、診療の他、発達障害の臨床研究や教育・医・福祉の連携システムの地域実装に携わる。後進の育成にも注力し、国内外の学術誌、博士論文の査読や官民の審議会委員を多数務める。

パネリスト

三脇康生仁愛大学教授、池田真典別府大学准教授、永野仁美上智大学教授、野崎夏生慶應義塾大学非常勤講師

この企画は「科学研究費助成事業:精神保健福祉における地域ケア体制の構築のための日仏比較研究(課題番号:20K13752 研究代表:池田真典)」、ソフィアシンポジウム助成金を用いて実施されている。